

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003066	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	荒川 修 / Osamu Arakawa		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	荒川 修 / Osamu Arakawa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	荒川 修 / Osamu Arakawa		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	arakawa@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	水産学部D棟(新館)1階 D4室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3012 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		

第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う、客観的な分析、引用、盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目に実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目に実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003067	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	阪倉 良孝 / Sakakura Yoshitaka		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	阪倉 良孝 / Sakakura Yoshitaka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	阪倉 良孝 / Sakakura Yoshitaka		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第4講義室		
対象学生(クラス等) / Target students	水産学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sakakura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	水産増殖学研究室(総合教育研究棟4階)		
担当教員TEL/Tel	0958192823		
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義後		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3013 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		

第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う、客観的な分析、引用、盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目に実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目に実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003068	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	玉置 昭夫 / Tamaki Akio		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	玉置 昭夫 / Tamaki Akio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	玉置 昭夫 / Tamaki Akio		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Instructor office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3014 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		

第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う、客観的な分析、引用、盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目を実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目を実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003069	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	萩原 篤志 / Atsushi Hagiwara		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	萩原 篤志 / Atsushi Hagiwara		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	萩原 篤志 / Atsushi Hagiwara		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hagiwara@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	総合教育研究棟4F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2830		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月、火6校時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3015 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		

第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う、客観的な分析、引用、盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目に実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目に実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/28		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003070	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	竹垣 毅 / Takegaki Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	竹垣 毅 / Takegaki Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	竹垣 毅 / Takegaki Takeshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	takegaki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	水産学部本館2階		
担当教員TEL/Tel	819-2819		
担当教員オフィスアワー/Office hours	平日13時30分 ~ 17時30分		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標/Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3016 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		

第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎
第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う，客観的な分析，引用，盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目に実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目に実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003072	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	柳下 直己 / Yagishita Naoki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第2講義室		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	n-yagi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	海洋動物学(柳下)研究室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	平日13:00 ~ 17:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3018 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		

第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う、客観的な分析、引用、盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目に実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目に実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003073	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山田 明德 / Akinori YAMADA		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山田 明德 / Akinori YAMADA		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] 第1講義室		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ayamada@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	水産学部本館A31号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3019 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		

第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う、客観的な分析、引用、盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目に実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目に実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5, 火 / Tue 5
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003076	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(水産) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	竹内 清治 / Takeuchi Seiji		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[水産] パソコン室		
対象学生(クラス等) / Target students	1		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	stakeuchi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	海洋ベントス生態学研究室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	知的活動の動機付けを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートや口頭でのプレゼンテーション、ディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てる。		
授業到達目標 / Course goals	高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能を果たすこと、また、本学部での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションづくりの効果も期待する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業開始時に詳細は説明するが、初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッションへの積極的参加、プレゼンテーション、レポート等により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせて、必要があればその都度指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3022 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス: モジュール科目による教養教育, アクティブラーニング, 教員紹介		
第2回	担当教員との懇談・方針説明・レポート作成の基礎		

第3回	情報セキュリティ特別授業
第4回	アクティブラーニングで学ぶコツ（若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第5回	情報リテラシー：情報を冷静に扱う、客観的な分析、引用、盗作・盗用 （若菜啓孝教授：大学教育イノベーションセンター）
第6回	レポート作成および提出
第7回	1～5班図書館資料収集ガイダンス（6～11班は第8回目に実施する） 6～11班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第8回	6～11班、図書館資料収集ガイダンス（1～5班は第7回目に実施する） 1～5班は各自課題を設定し、調べ及び発表準備
第9回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第10回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第11回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第12回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第13回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第14回	クラス別課題学習（資料収集及び調査、中間発表、追加調査、調査を纏めるための検討、プレゼンテーションの方法についての検討、発表の準備）
第15回	クラス別課題学習（最終発表会 反省と総括等を含む）